

令和7年度 市県民税・国民健康保険税 申告書

行政区	管理番号	宛名番号

受付印 加西市長様 提出年月日 令和年月日	現住所 1月1日現在の住所 個人番号 フリガナ 氏名	職業 電話番号 生年月日 大・昭平・令 年月日
--------------------------------	--	-------------------------------------

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬社会保険料控除	社会保険の種類	支払った保険料 円			
	合 計				
⑮生命保険料控除	新生命保険料の計 円	旧生命保険料の計 円			
	介護医療保険料の計 円				
⑯地震保険料控除	地震保険料の計 円	旧長期損害保険料の計 円			
⑰～⑲ 寡婦控除、 ひとり親控除、 勤労学生控除	⑰□寡婦控除 〔□死別 □生死不明 □離婚 □未帰還〕	⑱□ひとり親控除 ⑲□勤労学生控除 (学校名)			
⑳障害者控除	氏名	障害の程度 特別障害・その他障害			
	個人番号				
	氏名	障害の程度 特別障害・その他障害			
	個人番号				
㉑～㉒ 配偶者控除・ 配偶者特別控除、 同一生計 配偶者	配偶者の氏名	生年月日 大・昭平・令			
	配偶者の 合計所得金額				
	個人番号		□同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く)		
㉓ 扶養控除 16歳未満の対象外扶養親族	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額
	1 個人番号	大・昭平・令 ・	同居 別居		万円
	2 個人番号	大・昭平・令 ・	同居 別居		万円
	3 個人番号	大・昭平・令 ・	同居 別居		万円
	4 個人番号	大・昭平・令 ・	同居 別居		万円
	1 個人番号	平・令 ・	同居 別居		
	2 個人番号	平・令 ・	同居 別居		
	3 個人番号	平・令 ・	同居 別居		
別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。				扶養控除額 の合計	
㉔ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類		
		・			
	損害金額 円	保険金等で補填される金額 円	差引損失額のうち災害関連支出の金額 円		
㉕ 医療費控除	支払った医療費等 円	保険金などで補填される金額 円			

※提出期限は3月17日です。

1 収入金額等	営業等 農業 不動産 利子 配当 給与 公的年金等 業務 その他 短期 長期 一時	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ	円
	営業等 農業 不動産 利子 配当 給与 公的年金等 業務 その他 短期 長期 一時	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	
	営業等 農業 不動産 利子 配当 給与 公的年金等 業務 その他 合計 (⑦+⑧+⑨)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	
	総合譲渡・一時	⑪	
	合計	⑫	
	社会保険料控除 小規模企業共済等 掛金控除	⑬ ⑭	
	生命保険料控除 地震保険料控除	⑮ ⑯	
	寡婦、ひとり親控除 勤労学生、 障害者控除	⑰～ ⑲	
	配偶者(特別)控除 扶養控除	㉑～ ㉓	
	基礎控除	㉔	
2 所得金額	⑬から㉔までの計 雑損控除 医療費控除 区分 合計 (㉕+㉔+㉕)	㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙	
	社会保険料控除 小規模企業共済等 掛金控除	⑬ ⑭	
	生命保険料控除 地震保険料控除	⑮ ⑯	
	寡婦、ひとり親控除 勤労学生、 障害者控除	⑰～ ⑲	
	配偶者(特別)控除 扶養控除	㉑～ ㉓	
	基礎控除	㉔	
	⑬から㉔までの計 雑損控除 医療費控除 区分 合計 (㉕+㉔+㉕)	㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙	
	社会保険料控除 小規模企業共済等 掛金控除	⑬ ⑭	
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 小規模企業共済等 掛金控除	⑬ ⑭	
	生命保険料控除 地震保険料控除	⑮ ⑯	
	寡婦、ひとり親控除 勤労学生、 障害者控除	⑰～ ⑲	
	配偶者(特別)控除 扶養控除	㉑～ ㉓	
	基礎控除	㉔	
	⑬から㉔までの計 雑損控除 医療費控除 区分 合計 (㉕+㉔+㉕)	㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙	
	社会保険料控除 小規模企業共済等 掛金控除	⑬ ⑭	
	生命保険料控除 地震保険料控除	⑮ ⑯	

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記載してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外

(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

- 給与から差引き(特別徴収)
- 自分で納付(普通徴収)

※「個人番号」欄には、マイナンバーを記載してください。

※この欄は税務課で使用します。			
次年度発送		要・不要	
L	E	E扶	特個
→			

※別紙「申告書の書き方」をよく読んでご記入ください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日給	勤務日数	月収		
1	円		円		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞与等		円			
合計					
勤務先所在地					
勤務先名					
電話番号					

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ
	長期					ロ
一時						ハ

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。また、右のニの金額を表面の⑪の所得金額欄へ記入してください。

(二)合計 イ + {(ロ+ハ)×1/2}

11 事業専従者に関する事項

氏名		続柄	生年月日	従事月数	専従者給与(控除)額
1			大・昭 平・令	・	円
個人番号					
2			大・昭 平・令	・	円
個人番号					
3			大・昭 平・令	・	円
個人番号					
			合計額		

12 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	個人番号	住所	国外居住
			<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 30歳未満又は70歳以上 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 38万以上の支払
			<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 30歳未満又は70歳以上 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 38万以上の支払

15 所得金額調整控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	大・昭・平・令	特別障害者に該当する場合	級	別居の場合の住所
個人番号						

※令和6年中に所得のなかった人は、この欄に生活状況等を記入してください。

1. 仕送りを受けて生活している 住所	2. 誰かの扶養親族になっている 住所	3. 学生である 学校名
氏名 続柄	氏名 続柄	5. その他
4. 次のいずれかに該当する (1)遺族年金(恩給)・傷病年金・障害年金等を受給 受給額 円	(2)雇用保険を受給 (年月日～年月日) 受給額 円	※ 別紙「申告書の書き方」をよく読んでご記入ください。

※ 源泉徴収票や保険料控除証明書は、添付またはご提示ください(医療費の明細書等は添付)。